

**新入学生サポーター制度始動!! 先輩に聞こう。****概要**

新入学生の大学生活全般の様々な不安を解消し、円滑な大学生活への移行を目的として、大学2年生が自分たちの経験を生かし、お兄さん、お姉さん役として、後輩たちの相談にのる新入学生サポーター制度を開始しました。

**背景**

18歳人口の減少により、誰もが大学に進学するようになる一方、多様な学生が入学することになり、従来の学生と気質が異なる学生が増加しており、大学生活に馴染めずに志半ばで、大学を去っていく者も少なくない。

これらの学生が大学生活に慣れるためには、入学直後から1か月程度の期間が非常に重要視されている。この期間は、高校時代とは異なり、自ら主体的に行動することを身につけ大学生活に馴染み、「生徒」から「学生」へ移行するための非常に重要な期間と言われている。この重要な時期に、大学生活への不安を少しでも軽減させることを目的とし、伊都キャンパスへの移転を機に、本年度から、先輩である大学2年生が新入学生をサポートする制度を発足し、4月9日(木)からスタートさせました。

**内容**

各学部・学科から推薦された学部2年生23名(うち、留学生1名)を新入学生サポーターと任命し、伊都キャンパスセンター2号館1階一角の明るいガラス張りの部屋を新入学生サポート室として、昼休み及び5時限目の時間帯にサポーター及び教職員を配置し、新入学生の相談に応じる場を設けます。お茶を飲みながら時には食事を摂りながら、気軽に相談ができるようにしています。

サポーターは各曜日5名程度、教職員は1名以上が相談時間に常駐できるようにして、全学教育に係る時間割の見方、履修方法等 所属学部・学科の低年次専攻教育科目の履修方法等 学生生活上必要な情報の提供(部活動・サークル活動に関する助言、福利厚生施設の利用の仕方、交通アクセスに関する助言、相談窓口の紹介等) その他、伊都キャンパスで修学する上で必要な情報の提供などについて相談を受けるようにしています。

なお、相談内容で進路やコース分け等の学部固有の問題、メンタル面などの問題に対しては、教員または職員が対応し、各学部・学科のクラス指導教員、学生生活・修学相談室と連携し対応するなどの適切な措置を講じるようにしています。

**効果**

年令が近い学生を配置することにより、相談しやすい雰囲気をつくり、また、学生自らが問題解決に動きやすい環境を整備することにより、学生が問題点解決のためにどのように考え行動すればよいか、気付きのきっかけとなることが期待されます。加えてサポーターとなった先輩も教えることにより自らを振り返り、自らも成長していくといった効果もあり、お互いが、将来必ず役に立つ、貴重な体験となります。さらに、学部の垣根を超えた学生の交流も期待されます。

**今後の展開**

新入学生サポーターの助言により、より良い学生生活を実感した学生が、その経験を生かし、次の年度には、先輩として後輩の面倒をみていくような継続性を期待し、この新入生サポーターが綿々と引き継がれていくことを想定しています。

**【お問い合わせ】**

学務部全学教育課全学教育総務係  
電話：092-802-5921  
FAX：092-802-5990  
Mail：[gazsomu@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:gazsomu@jimu.kyushu-u.ac.jp)

## 新入学生サポーター活動の状況

この制度の概要は前ページに記したとおりですが、教育面では次の3つの視点を有しています。

- (1) 新入学生がスムーズに大学の修学生活に入っていくこと。
- (2) 学生が学生をサポートすることにより、学生に気付かせる教育を実践すること。
- (3) サポーターとなった2年次学生は、教えることにより自ら学び成長すること。

このような視点でスタートした新入学生サポーター制度の実施状況は以下のとおりです。

新入生オリエンテーションでのサポーターの紹介(4月9日)



熱心に相談する新入生たち(4月9日)

開室と同時に長蛇の列(4月9日)



新入学生サポーター制度の相談件数

月日	曜日	時間帯	相談者数	対応サポーター数	備考
4/9	木	13:00~17:00	230	9	新入生オリエンテーション
4/10	金	10:00~17:00	160	12	
4/13	月	12:00~13:00	48	7	授業開始日
		16:40~18:10	56	5	
4/14	火	12:00~13:00	28	8	
		16:40~18:10	25	4	
計			延べ547	延べ45	